

自動性奴隷調教マシン

2014/10/6

Var. 1. 01

シナリオ…石動一

サークル名…ケチャップ味のマヨネーズ

「こ、このままではプータローさんになってしまう！」

短大卒業できたはいいけどお祈り続きの体育会系少女、三月月葉は山になった不採用通知に埋もれて叫んだ。

とかくこの世は就職難。今を逃せば新卒カードは使えない。

花嫁修業でもするかなんてあまっちょろい考えはママンとパパンが許さない。許してくれなかった。過ぎる過ぎるよ時間は過ぎる。周りはどんどん就職してる。

自分と同じ立場の友人は結婚という道を選んでゴールイン。気の早い奴あ子供まで産んでる始末。

どうする葉、どうなる葉。白ヤギさんからお手紙届いた。また不採用通知だ。黒ヤギさんはいない。こうなりやいっそ結婚だ！相手がいない！そもそも生まれてこのかた彼氏がいない！

新卒タイムリミットは目前、もはや後がなくなった葉は普段使わない脳みそ使って思いついた！

「そうだ、片っ端から飛び込もう」

電車に飛び込むよりかはマシだよねとリクルートスーツに身を包み、カバン一杯に履歴書を詰め込んで旅に出た。

どこでもいい、どつかないのかと彷徨ったその先に見つけたのがなんかすごそうな大企業。

ここなら自分もイけるかも！と飛び込んだ結果……採用されちゃったよ。しかも営業課。

なんでも会社に入った矢先にぶつかりそうになった溝呂木玲子という女性が社長に掛け合ってくれたとか何とか。

ううわやったー。世の中捨てたもんじゃないんだー。

自分の実力がそのまま結果に繋がる仕事に就けた葉は、頼れる優しくて美しい玲子先輩に導かれ社会人としてのやる気を燃やす。

めっちゃ燃やす。メラメラ燃やした。

入社した会社が、性奴隷の調教と開発グッズが売りだという事になーぜか気がつかないまま。

そんなこんなで最初に任されたお仕事はなんと財界人や大手企業の社長幹部達を前にした新商品の説明イベント。

まだミーティングの段階だというのに、あまりにも大きいプレッシャーにチワワみたいに震える葉。そんな葉にいつもの優しい笑みを浮かべてベテラン社員の玲子先輩が言う。

溝呂木玲子「大丈夫よ、あなたはただ私の隣に居てくれればいいの」

溝呂木玲子「これは、私から愛する後輩へのプレゼント……特別な経験をして、新しい世界に自信を持って送り出してあげるわ」

ありがてえ涙がでああとプレッシャーが流れ落ちた葉は、玲子先輩に背中を押されはしやぐチワワみたいに企画に取り組む。

それがまったく偽の企画というのにぜんっぜん気がつかないまま。

そして当日。のべ数百人が集まった大会場。

ざわめきの声で目を覚ました葉は、あの日玲子先輩が言った通り隣に居ればいいだけの状態になっていた。

ほへ？つと首を傾げていると、マイクを持った玲子先輩が楽しげな声を響かせる。

溝呂木玲子「これからご紹介する商品は、女性専用の自動性奴隷調教マシンです」

おぞましいセックスマッスーンに裸で拘束され巨大モニターでお尻のシワまで晒された葉の運命やいかにい！

頑張れ葉！

負けるな葉！！

君の明日はちんぽだ！！！！

ナレ「皆様おはようございます。本日は我が社の新商品デモンストレーションイベントにお集まりいただきありがとうございます」

「これからご紹介する商品は、女性専用の自動性奴隷調教マシンです」

「性奴隷の調教には時間もお金もかかる事は皆様ご存知の事かと思われませんが」

「この商品はそういった手間を省き、洗濯機を回すような感覚で奴隷への調教が可能になります」

サンプル「先輩……先輩、なんですかこれ。外してください、外してえ……」

ナレ「現在こちらに拘束されているのは我が社の新人社員、三日月葉」

「性経験は前後共に無し、性癖はノーマル。今まで純潔を保ってきた瑞々（みずみず）しい身体。しかも、唇も」

「ただ……オナニーは欠かさず毎日していると本人は言っておりますけど。処女は処女です」（嘲笑的な口調）

サンプル「そんな、嘘、先輩、せんばあい。私、聞いてませんよおこんなのお」

「恥ずかしい……。先輩ってばあ。お嫁に行けなくなっちゃいますよお」

ナレ「マシンには様々な機能がついており、お好みの調教方法をボタン一つで設定できます」

「今回はスタンダードな調教方法。まずは通常オナニー機能で小手調べといきましょう」

「こちらは、性的興奮剤の潤滑液を分泌する事により、処女でも痛み無く快楽に浸れる機能」

「長々とした話を抜きにして、さっそくはじめましょう、ではご覧下さい！」

ナレ「スイッチ……」

サンプル「へ？ うわっ！ なになになに！ えっ！？ うそっ！ あっ、あっ」

「嫌あ！ 嫌っ！ こんなっ、人に見られながらなんて嫌あ！」

「せんばあい！ せんばあい！」

ナレ「あなたはこのためにだけに雇われたのよ。これがあなたの最初で最後の唯一の仕事」

「会社のために……良い声でいき狂ってる姿、皆さんにお見せ下さい！」

サンプル「嫌ああああっ！ あっ、きやあっ！ ！！！」

うっ、う、っぐ、くあっ、ふっ、ふうっ……！

こんな、会社あ……あつく！ んぐっ、くうっ、入るんじや、あつなかったあ……！

……あっ！？ ふあっ！？ あっあっあんっ！ あひっ！ んっ！ んっんぐっ、んっく、くあっあっ！

おっあふっあっんふあ……！ な、なにっっ！ あっあっうっあっ！

うっ！あつ、あつあつ！んんっ！ちよつと！あつあつ！なんで、私のやり方、をつ！やだっ！やめっ！んっ！

ナレ「このマシンは対象の反応をサンプリングし、効率よく快感を与えるように動きを変えていきます」

くあ……！あつあつあつあつ！あつあんつあつあんつあつあ！あつあつあひつあつ！んつ、あつ………！

くつあつ！うつ！あつああつ！ひあつ！あゝつ！？あゝつあゝつあつ！ああつ！あつ！あつ！あああつ！いつ！

こんなつ！わっ！ふうそ、だあつ……！んっおっあつあつあつあつあつあつあつあつあつあつ
 つあつあつあつあつ

んあつ！つく、くそつ、！うあつあつあつあつ、んぐ……くあつ！あはつあつ！はつ、はあう！

ちく、うつ、うつ、うあつ、く。しよつ、あふつ、あつ。負けて、たまるかあつ……!!んっ!

思い通りになんて、さへっ！？あっあっあっ！？ふあっ！あっ！あああっ！んあ！うああっ！

ナレ「このように……」

うあああ……あつあんつ……あつ、ん……んんう……あんつあつ、あつ……んつ、あん……あ
ん……

あつ！？あつ！？あつあつあつ！あつ！きゅつあつにつ！

うあつ！あつ！あくつ！あくうつ！んつ！ふあつ！あつあつあつああああ！

ナレ「どんなに反抗的な態度でも。たったこれだけの時間で精神状態を変化させ、快楽を受け入れるように」

あふあつ！しゅごつ！んあつ！あつあつあつ！くあつ！んあつ！あつ！あああつ！あうつ！んっ！

あんっ！あああんっ！はううん！あうううんっ！んふううん！んうううん！あんっ！あっあ
んっ！あんっ！

あひっ！んひっ！はっ、あはあっ！あはっ！あんっ！あつ、あんっ！ああん！いいよおっ！
あっ！いっ！

ちがつ、ふあ！はううつ！あうんんつ！なんれつ、んうつ！きもひいつ！いつ！きもひいつ！んあつはつ！

あついまつあつすごつぞくつてしつあつあつあつ、だめえつ！ふあつ、ふつ、あつんつあつ、ふあつあつ！あつ！

わらひ、はうつ、あうつ、あゝっ！ひっ、んひっ、いいいいっ……！こんなんれつきもひよ、
おっ、おっおっ！？

あいっあいっいいいいいっくつとまっいいいっあつとまっへっあっあっあっあっあつ……
あっ！あっあっんっんっあつ！

んくあっ！んっはっ！はっ！あっ！あっ！あっあっあっあっあっあっあつ……あ
うつ！ああ！あああつ！

ああああ……！あああああああつ、はっはぐっ……うつ、あっあはっ……。

はひっ……はひっ……あ、あああ……

いった……そんな……いっちやった？……はあ……はあ……

大勢の人が見てる中で、私、そんな、いっちやった……！

うそだ、うそだあ……！

ナレ「つづきまして、疑似セックス機能です。どんなサイズのペニスでも受け入れる性器を仕立てます」

ナレ「もちろん。奴隷に休む暇なんて与えません」

ナレ「奴隷の反応を見て、どこが感じるのかマシンは分析し、引き続き性奴隷への調教を続けます」

はあ……はあ……はっ……うそだ、こんなの……夢、きつと夢だ……

目が覚めたら、いつも通りベッドの中で、トーストなんか焼いて、ちようしよ、おひっ！んっ！んあっ！？はっ、はあああっ……！？つなっあっはっ、いってっ、きいいい……！これっおっあっあっあっんっあっ！はっうっ、ち、ち、ちんこ！？うそっ、だっ！やだ、やめてっ！

止めてえ！はいつてる！はいつちやつてるよおっ！先輩！やだっ！やつ……あぎっ！

あいいっ！いいっ！がっ、はっ！んぎいいい……！ああああっ！やだあああっ！初めてなのにいいい！

あがっ！あっあああっ！ああっ！抜いてっ！抜いてえっ！あっ、あああ！

はっあっ、あっあっおっんっ！あっあはあっ！あ……？え、なん、れ……うあっ！あっあっああん！あん！ああん、んはあん……！

ナレ「皆様、おまんこにご注目ください。破瓜の血でございます」

「彼女が確かに処女である事。その純潔が機械で容易く奪われた事をご確認いただけましたね」

あうっ！あっ！んっ！はっ！はあうっ！うっ！

あふあ……はあへっ……あんっ！あっ！おっおっあっあふっ。んくあ！ふあっ！ふああっ！ふへっ！ふあっ！

あっあふっあんっひっひふっあっふっふっはっ。うああ……！うあ、は、あうう。

あっあっあ、あうっあっ、やだっ、なんでっ、初めてなの、につきもち、よくっあっ！

はんっあっいっあっいっひっひはっはっあっふっ、ふあっあうっあうっあっあうっあうっはっ。うっはっ。

うっあうっうっんっんあうっあっひあっ、あああっ！はああうっ！きやうっ！いひっ！ひっ！

ひあッ！あひっ！んいっ！いひっ！ふひやっあふっ！あっ！んあはふっ！んあんっ！あっ！へふっ！んにやっ！いっ！ひっあっあっあっあっあっあっあおっおっおひっ！

あっ。

ひっふっあつ、あつ！あつあつうあつああつああつあつあんつあああつあつあつふっふ。
ふっふっうあつうつ、あつくあつ！かつ……！あゝっ！？あゝっ！あゝっ！あゝっ！あゝっ！

ナレ「一分も経たないうちに処女の痛みが失せ、淫乱に乱れていく様(さま)を見逃さずに願います」

あつあつあつあつあゝっあゝっあつあゝっ！あああつ！ああゝっ！あああああつ！

あゝうっあゝっあゝっ！あああ！あつ！んくつあ！あつあつあつあつあつあつ。

あああああゝっ！あゝうっ！あゝ、あああーっ！あつあつ！あゝっ……あああああああゝあ！

あぎっぎついあつあつあつあつあつあつあつうつあつうつあつめつあつあつあつだつめつ。
あゝいつ、あつあゝっあゝーっ！ああ！ああ！ああう！あああう！あゝっあゝっあゝっあゝっあゝっ！

ああいいい！あゝっ……おゝっおゝっ！んおゝっ！あゝはっ！はっ、はあつ！
はっはあつあゝっ！ひっ！あゝっあゝっううううあつうああつ！

おまんこあつい！しゅっごく熱くなつれきた！

ああああんううん……はあつうつあゝっ！まつあつてつだつめつえ……！

ふあつめつだめつもつ……きやんっ！？ふあつああああああつ！あああああん！

ああああ！あうっ！あつめつえっ！いつあつあつあつだめつだつあああああつあ
っ！

もっいつちやっいくつかつおゝほつあゝっ！えゝっ？あゝっ！ひっひあああああ！

ああああああああああ……！！ちっちんぽっちんぽっちんぽねもおおおおっほ
おゝうゝあゝっ！

ほおおっ！んっほっ！おゝっ！あゝおゝっ！あゝっあゝっあゝあゝっ！

はげしっははげしっしめつだめえ！だめえ！いっちや、あゝっ！いゝっあゝっ
あゝあああゝっ！

ちんぽあつい！ちんぽあちゅい！

だあ……めえええ……！！いっちやうっいっちやうっ！いくっ！

いくっいくっいくっいくっいっいっいっいっいっいっいっいっいっいっ！あゝっあゝっあゝっ！

熱いのはいつてくりゆううう！どんどんはいつてくりゆうううう！

うああああ！あうあああ！あひやうゝっ！あゝっ！

あ……あ……あ……あ……

あゝっ……あゝひっ、あゝはあ……ああう……けほっ、はあ、んう……ふっ、はあ……。

んはふっ、ふうっふっ、ふーっ……ふーっ……。

二度目のオーガズムを迎え。余韻に浸ろうとした瞬間。マシン・ピスが奥までねじこまれ強振動モードへ

んお おお！ お、 つ！？ んお、 つ！？ おおぐつ…… おつ！？ お、 つ！？ お、 つほおつ！？
 おうつ おうつ お、 つんお…… が…… はつふつう あつあ……？
 えつ、 え……？ ま、 まだ つづくによつ！？ あ、 ひつ！？ あ、 ひいひい！？

[illegible]

あゝあゝあゝ！まっつへ！まっつあゝつ……！あゝへえっ！？

おつおつおつおつおつおふつふつおゝ　つ！あゝ　つ！うそつあつうそつうあつうあつあ
つふああああ！

ナレ「処女の中にはおまんこがちんぽ専用穴になるまでどうしても時間がかかるタイプがおります」

「そんな頑固おまんこが相手の場合は、こちらの電気刺激モードをご使用ください」

あひつ！ひつひいひいひいあ！あつあつあつあつあつ！あひつ！まつ！あうつ！
あうつ！あつ！

あああああ！あああ！あああ！あゝ　つあゝ　つあゝ　つ！あゝ　ひっ！ひっ！ひいっ！あふっあつ！

おかひくにやつあゝ つあゝ つぢやつ！うあゝあゝ つ！あゝあゝあゝあゝ つ！あゝつ！

あ
ん
っ
！
ん
っ
！

へ放電、あ、い、つ！？あ、つあ、つあ、あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ、つ。

あがががつ、お お お お つ！？お つ！

んっ！おっ！おっ！んほっおっ！おっ！んおっ！おっ！？あっ！

あゝあゝっ！んあゝっ！あひえっ！ひへっ！ひっ！ふっ！へえっ！つあゝっんゝっ！んぐっ！んひいっ！

ひへっ！ひっひらにやいつ！こんにやのっ！んへっ！しゅごしゅぎいつ！しゅつあおっ！しゅごっ！んほっ！？おっ……おっほっ……！しびれりゅう……！

ナレ「いかがですか？ほぐれて良いちんぽ穴になりましたでしょう？」

お、お、お、つはあ、あ、あ、あ、つ……はっはっはっ、はふっ。

げほっ、けほっけっほっはっ！ふっ！また……あゝ！つんっ……！んうん……！あっあんっあっ！

ちんぽっはいっ！あっあひっ！んいっ！いっ！あっ！あいっ！んひっ！んひいっ！さつきよりずっとおっおっおっ！しゅごつきもひいっ！

ひつ、ひつはつ、ひきつあゝつ！？ま、まだつ！？まつ！あゝつ！まゝつでまつでまつでまつ！
えつ！

んおっ！？まっ　　つやしゅっあ　　つやしゅませへっ！やしゅましえて！まんこ！まん　　っ！
んおっ！

おつおつおつ！んおつ！おつへつ！？おほおつ！？やつ！やしゆませてつ！やしゆませてええ！

あゝあゝあゝあゝあゝ！まんこおおお！まんこ！まんこ！ばかになるっ！ばかにな
 つちやうかやあ！

あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
！あゝ
あゝ
ーツ！あゝ
ーつ！あゝ
つ！あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
！あゝ
つあゝ
ー

あゝひいっ！ごめっ！ごめんなしやつ！まんこつやしゅませっ！おほっ！おっ！

いつか、あといつああああ！あゝつあゝつ！あといつかつ！イった！ら！まんこお！やし
ゆませへえおゝつ！

お、お……！お、つ、お、ほつ……！お、つ！？お、あ、つ！あ、つぶあつ！あ、つあ、つあ、つあ、つ！

あッ あッ あつ あつ あつ あつ あつ あつ あつ あつ あつ
つ！ むりっ！ むいゝ

こわれりゆつ！まんこばかになつあゝ　つあゝ　つあゝ　つまだイぐつあゝ　つあゝ　つあゝ　つあゝ
あゝ！ああゝあゝあゝあつ！

あゝ！ あゝ！ あゝ！ あゝ！ あゝ！ あゝ！ あゝ！ あゝ！

ひつは！イった！まんこイきまひた！いまひったかや！イったのっわかるでしょ！

おまんこ痺れてるっ！わかつてえ！もうムリなおつ！一度ぬいてえ！ちんぽぬいてえ！

休ませて、やすんおおつ！？おおつ……おおほつ……ほつ、ほつ、おへえ……。

あつ！あつい！またしゅつごくあちゆくたつてきた！

くっ！くるっ！やだっ！またくりゅ！あちゅいのくちゅ！！！！

あひっ！あひっ！あひっ！やっ！やっ！やだっ！

うあつ！あつ！んあつ！あひつ！んひいつ！んへつ！んへつ！んおおつ！んおつ！おんつ！
おつ！んほつおつ！

あふつふあつあんつあつ、あんつあんつあつ、んつんつあつあつあつ！

おあつひつくつ、あつあつあつ、あああつ！あんつああつ！はぐあつ！はっんっんふ！あい
 いいい！

い、いぐ、いぐ、いぐうううううう！

あゝあゝつ！なんか、きたあつ！！あちゅいの、きたああああ……！！

ひいひいひい！注がれてるっあ、つ！いぐううううううううう！
いぐづ、いつ、いいい……あ、つ！……ああう……あゝひつ、あゝはあ……はあ、んう……ふつ。

はひ、はっはっは、はひっ、ひいっ、ひあ……

ナレ「セックスモードでは、絶頂に合わせ擬似射精が行われ、おまんこに馴染むように揉みこみます」

「これを繰り返す事により、射精される喜びをおまんこで覚えるのです」

あ……！んあ……！あ……あ……あ……んう……あ、あん……あふあ……んあ……ああん……
…（恍惚の余韻に浸る）
あはっ……あったかい……んあ、はあう……んく、んんう……あん、あつ、あん……。
ふあ……ふあうん……あはっ、ん、ああん……あん、あつ、はああああ……（放尿）（快
楽を受け入れている表現、台詞、説明はせず、無意識での失禁）
はああう……はあああ……きもちい、ん、んふっ、ふうう……ふあ……。

ナレ「つづきまして、アナル調教です。括約筋を破壊する事なく、お尻がお好みの方に合わせたり方を実現しております」

「さらにこちらでも擬似射精を繰り返し、射精するだけでオーガズムに至るようなアナルに仕立て上げます」

んひ♪はひいん……♪わらひ、なにひれちんらつ、へひやつ!? ひつ!? ふへえつ!?
 なんか当たって、しよ、しよこおひ、い、いいい、い、い、い、い!?

んお お お お お お ! ? おお つ ! ? おお つ おお つ おお つ
お つ お つ !

おへっ！？おへええっ！？んおっ！んぐおおお！

なんれっ！おひり！ひろがつれう！んにゃっ！んおっ！おほっ！

いひつ、ひつひいついいいよ。おっ！おひりもい。いよ。おっ！

おひりまんこもひろげてほじくつれえ！ いっぱいごりごりしれえ！

きひやつ！はひつ！ほじくられりゆ！ほじつ！んゝあゝつ！

あゝひつ、ひつおゝつ!?おゝつおゝつこんろはめくれりゆうおおおおお!……おゝほ

へっ、へっ、へえ……あひやあああ！はいっ
れきひっい！

んひいっ！んいっ！んひっ！んほっ！ほおおおおおおお！おっ！

あひ、あひいん……おひりもしゅごおいよお。

もつろ、もつろずぼほじくつれえ、ん……んひっ！きたきたきたきたああああ！

えぐれりゅっ！えぐれえりゅう！ちんぽがおひりのなかあああああ！あひいいい！ひい！

しよんなつおくまれえつ！んおつおおんつ！んおつ！ほぐされてつひろがつてりゆ！

おつおぐまではいっただあ……あはっん！

ぬくによ？いつひに？ずにゆつてぬいつ、んひい！？いつひいいいい！いいいいああ！

ひやあ
あああゝ
あゝ
あゝ
！あゝ
つあゝ
つあゝ
つ！
あああああゝ
！あゝ
つ！
？おあああ

あ！

おひつ、おっ！ひつ、おっ！ひつひつひいつ、ひつひいつひつへつへつへひつ！

ほおおっ！おっおっ！んおっ！おほおおお……！んいゝいゝいゝいゝ……！

ん い つ ! ? ん つ ん ん ん つ ! ん あ あ つ ! あ あ あ あ つ ! あぎ い つ ! ん

ひつ！

きやひいっ！んあっ！？あゝ　　つあゝ　　つ！うごきつまわっんゝへえっ！！

ん
お
お
お
お
ん
っ
ん
お
ん
っ
お
ん
っ
お
ん
っ
お
ん
つ。

ん
お
お
ーっ！
お
お
ーっ！
お
つ！
お
お
お
お
お
お
お
お

！

おぢんぽがあばまれまわってるう！おひりまんこのなかでえ！
おぶっ！んおあゝっ！おへえっ！おゝおゝんへえっ！んゝひあっ！おゝほっ！ほっ、ほっ！
やぶれちやいそおなのにい！んゝひっ！んゝひっ！

しきゆうきゅんきゅんしれう！しゅきい！これしゅきい！

あゝにゝやんっ！んゝにやゝっ！あゝっあゝっあゝっ！

とまらなっ！ずぼすぼとまっあゝっあゝっあゝあゝあゝ！っ！

にゝやゝあゝあゝあゝ！っ！あゝ！っ！あゝ！っ！んゝなゝ！っ！

んゝぐへっおへっおへえっ！おひひひい！ひいんぐうおおおおお！

んおゝっ！んおゝっ！おゝおゝおゝ……！おゝっ、おゝっ……。

おおおおっ、ふおおっ、まらっ、びゆくびやくっでてるっ。

はふあへ……おひりのなかにしやせーされえう……んはあっ。

あふあ……んはあ……まだせーしでてるう……しゅごいおひりまんこに注がれてるう……。

あちゆい、あつつ、あはあ……きもちいい……温泉にはいつてゐるみたい……。

はあああ……んふう……もつと注いで、いれてえ……。

ナレ「それでは最後の仕上げにもういちど、疑似セックスです。途中からおまんことアナルのダブル調教を行います」

ナレ「この陵辱としか言えない光景に、皆様の心が惹かれているのが私の目でわかります」

「最初の悲鳴をお覚えですか？抵抗の目を！表情を！その彼女が！少し前まで処女だったこの美しい少女が！」

「自らちんぽを！射精される事しか考えないセックスをおねだりする様子を心行くまでご覧下さい！」

サンプル

はあ……はあ……はあ……はあ……

んはあ……！またおまんこきたあ！

んっんっんあふっあうんっ、あっあはあああつぎもぢいよおおおお。

きもちいいつきもちいいつおまんこつあついの動いてるううつ。

んあつんあつんあつ、あつあつあつあんつあつはんつはつんつんふつあつ。

こつきざつみにちんぽじゅぽじつゅぽだしいれつきもひいつ！

あふつふあつあんつあつあんつあつ、んつんつあつあつあつ。

あつはあつはやくなつてつきあつあつあつあつあつあつあつあつふつ。

はあああうつ、こんろはゆつくりいでえふかいいいい。

おまんこのなかつかきわけえつえつえつあつ。

ちんぽでしきゅーのつく、のつくつしてつあひつ。

ひゃんい！くりっしびれっんひいっ！

んあつ！あふえつ！ふえあつ！んへつえつ！んひつ！んつあつ！

んえつあつあつあつくりとりすつあつあつあつしびつしびつ！

あああつ あつ あつ ああつ あつ あつ あああつ あつ あんつ あふつ あつ ああつ あつ あつ。

おちんぽつまこんにやつおちんぽっ！いつのまにつぶつといちんぽにいつ？あゝつあゝつ

あ、ん、ん、！

こんにゃんへーあふあああー！ふああー！うあああー！うあああー！

うあー！ あ……！ あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

ん、ひひ、いきすきつ！いきしゆきいっ！いくいくいくいっ、つてゐるさ！んああああああ！

んあー！？はおおおおおー！おー！おー！おー！

あにやあつ！ にやつ！ ふひやつ！ あい！ あい！ い！ い！ くん！ あゝ
つ！ ？

あひつ！しやせーきたつきたつ！やたつ！しやせーあつたかせーしつ！あぁあぁんつ！

[illegible]

あ、おーっ！おーっ！ひぬ、うううう！イぐううう！ん、あ、お、あ、お、お、おん
っ！？

お、お、つ！お、お、お、つ！？はお、お、お、

まだあゝぎもちよくなつてぐううう！？あゝあゝあゝ！わあああつ！ああああーつ！

うああああ！うあ！うあああ！はあううう！はあんぐつ！はんぐつ！んぐふえつ！ぐあ

あ
！

んぐえっ！えうっ！えっ！えっ！えうっ！えうっ！おえっ！えふっ！

あううう！あうううう！あうううう！あああああ！あうつ！んあううう！

あゝんへええ！んへえ！あゝへえ！あゝへつ！あゝへええう！えうつ！おつ！

あ
ん
ん
！あ
ん
ん
ん
ん
！ん
あ
あ
あ
っ
っ！あ
あ
あ
あ
っ
っ！

あゝ あゝ あゝ あゝ あゝ
おーっ！ あゝ あゝ あゝ あゝ
んっ！ あゝ おゝ おゝ おん！ お

ん お お ーっ！ お ぼ お！ ん ぼ おっ！ お ひ え え え！ ん ひ え！ ん ひっ！ ん ーっ！

ほおおっ！むぐおおお！んぐううう！えええええ！おおおおっほおお！おんっ！んほっ！

んきえっ！あうっ！んきいっ！ぎっぎいっ！あっああおっあっおっあっおあっおっあおっ！

おおお あああ！ あおつ！ あおつ！ あおつ！ あおつ！
おゝー つ！ おゝー つ！ んおゝー つ！

んほおおお！ほっ！ほおおお！おゝほおおおお！おゝっんゝつぼおお！

ぎ
ぼ
ち
い
い
よ
お
お
お
お
お！
ぎ
ぼ
ち
い
い
の
ど
ま
り
や
な
い
い
！

んにや
おつ！
にや
あお
う
つ！
はんに
や
お
つ！
あ
つ
お
つ
う
つ！

おっ！おう！おっ！あつ！んあああつ！んあつ！がはつ！かつ！あがあつ！

うひい！んひい！あひいん！んひいん！んひん！ひんっ！んっ！んへっ！

ふへえ！あつ！はひやあつ！んああつ！んひやつ！ふああつ！ああああああつ！

あ、お、お、あ、つ、つ、つ、！、お、あ、あ、つ、！、お、つ、あ、つ、ん、ふ、つ、！、ん、け、ふ、つ、！

ああああおとおとおとおとおとおつんっ！イぎそつ！んいぐつ！いぐつ！

いぐいぐいぐつ！お
おおお
お！あ
ああ
あ！お
ふお
おつ！

いぎながらいぐうう！うあううう！うあう！あああ！あゝあゝあゝ！

はああつ！んああつ！らめつ！らめえもおお！らめええつ！

かりやらりゆつ！もひやなひつ！ひぬつ！ひつ！ひぬううう！ん おお！

[illegible][illegible]

あが あああ！ あああああ！ あああーつ！ んあああつ！ あああああ！

あおつ！？あおつ！あおおおおつほおおおおおお！？

おおつ！おおつ！おおつ！おおつ！おおつ！

おっおっおっおっあっあっあっあっ！あっあっ！あっあっ！

あああん！あんっ！ああっ！あうっ！あうんっ！んうっ！んっ！あっ！もっ！
げんかつあっあっあっあひっあひっひっひっあっあっひっ！

んあっんああっ！ふあっ！げんかいっだかやつあっあ！あひっ！もっ！んあうう！

ひやつ！あっあっあっああああ！あっ！あああーっ！あーっ！あああーっ！

あはああっ！んあっはあ！あふっ！あふっ！あうっ！あっ！あうっ！あんっ！

あっあっあっあっあっ。あっあっあっあっあっあっ。あっおっおお……！

あうんっ！んうっ！んくっ！くひいっ！ひっ！ひぐっ！ひい！んひいっ！

あおおっ！あっ！おおっ！んおっ！あへっ！はへえっ！はへえっ！

はああああっ！ああああああ！ああああ！ああああああ！あはああああ！んはああ！

おうっ！おっ！おっ！ん！ほおっ！おっ！おっ！おっ！おっ！おっ！おっ！おっ！

んいいいい！んおおおお！んおおおお！ん！おっ！おっ！

おっ！おっ！おっ！？おっ！おっ！おっ！？おっ！おっ！？おっ！？ん！ほおっ！

ん！へっ！おっ！ん！あ！おっ！っ！ははおおお！あ！お！お！お！お！お！お！

あおっおっおっおっおっあっあっあっあっあっあっあっあっあっあっあっ！

あひやああっ！んひやあ！んひっ！んひいっ！ゆるしれっ！ゆるる！あっ！んああ！

ゆるひっ！あふああっ！ごめん！にやしやつ！もっ！ゆるひっ！んっ！ふあっ！

あっあっあっあっあっあっあっあっあっ！あああーっ！もおおお！ゆるひっ！あああ

あ！

んふああああ！うあああ！うあ！うはあっ！はああうっ！はあああう！あう！あっ！う

あっ！

んあう！あっ！おっ！んおっ！はおっ！ひひひひひひひひひひ！んひいっ！

あにや！っ！んにっ！んいいいっ！あ！え！っ！え！うっ！あ！っ！あ！っ！あ！っ！

あ！あ！あ！あっ！

あ！あ！あ！あ！あ！んっ！んああん！あふうあああう！ひやへえっ！ひやつ！ひや

へえ！

しれっ！んあっ！しやへえひへっ、へおっ！はやうっ！んあっ！あっあっ！ふあっ！はやう

しやへーっ！

んあああ！くりゆっ！あっ！きちやつ！はっはあああああ！あふあっ！あああああ……！

あ！っ……！あ！ふっ……あ！っ……んくっ、んう……はっ、はあ……んはあ……ふっ、あ

あん……。

んあ……はっ、はあ……はっふうう……はっちんぼぬいたのに、いきすぎて、まだきもち

はっはっ、はふ……どおしよ……死んじやいそうなくらいちんぼで気持ちよくなったのに。

まだ、たりない……ねえ、まだしたいよお……？

とめないでえ……もつと私のまんこいじめてえ……スイッチいれてえ……何でもいいからち

んぼください……。

ナレ「デモンストレーションはお楽しみのみだけでしたでしょうか」

「より商品について知っていただくために、これより皆様には自由にマシンに触れていただきます」

「どうぞ全ての機能をお試しになってください」

「この場で商品のご購入をお決めになった方には、この性奴隷もおつけいたしますわ」

「ほら……皆さんにちゃんと言いなさい？自分がどんな身分になれたか。おまんこがどうなって、どうされたいのか」

サンプル「はい……会場にお集まりの皆様。葉がまんこ奴隷になる姿を見ていただきありがとうございます……」

「ご覧の通り、葉のまんこはすっかり……あん……皆様のちんぽがほしくて、ひくひくするようになっていきます」

「おしりまんこも柔らかくて、ん、広がるようになりましたあ」

「このうんちするしか使い道がなかったお尻の穴も、マシンのおかげでちんぽ穴として生まれ変わりましたあ」

「ほじくっていただけのを考えただけで、どっちの穴もえっちなお汁がでちゃうちんぽ穴です♪」

「乳首も、皆様に吸っていただきやすいようぶつくり膨らんで。待ち遠しくて、今、何もされていないのに気持ちいいです……」

「まだ口の経験はないので。皆様で葉のお口を調教してほしいです」

「葉のお口を、ちんぽでお口まんこにして、お腹の中を精液で満腹にしてください。ご飯まだなんです」

「それから……できれば、マシンと一緒に葉まんこもお持ち帰りいただき、可愛がってけると嬉しいですよ」

「頭、とか、なでなでしてくれたら、その分、ちんぽにたくさんちゅっちゅしたいです」

「はい……葉は皆様の性処理奴隷です。好きにお使いください」

「その前に、使っていたるお礼を……跪いて、お一人ずつ靴を舐めて綺麗にさせていただきます」

「その後、マシンに戻りますので心行くまで葉でお遊びください」

「ちゅっ……ちゅっ……」

ナレ「いかがですか？可愛いでしょう。ずっとこの娘をこうしてあげたかったですよ……」

「見てください、この幸せそうな顔。頼まれてもないのに靴に舌を這わせて汚れを舐める」

「彼女は姓処理道具として天性の才能を持ったおまんこ奴隷……きっと、あなたも気に入ると思いますわ」

「ええ……もしこの場で購入が決まらなかったら。罰として言い聞かせますので。お待ちください」

「壊すもよし、愛するもよし。好きになさって……もう我が社には不要の道具ですかしら」